

第6回 茶のみ書道教室 研修旅行のご案内

茶のみ書道教室の皆様、厳しい寒さもようやく峠を越し、花の便りも耳にするようになった今日ですが、皆様は健やかな日々をお過ごしでしょうか。

さて、桜の花の頃、教室では書の大切な道具である硯の工房を訪ねる研修旅行を企画してみました。

皆様と貸切バスで山梨を巡る、楽しい一日を過ごしたいと思えます。どなたでも参加できますので、ご家族やお友達、教室の仲間同士で声を掛け合ってください 大勢のご参加をお待ちしています。

- 【ご旅行日】 平成30年 4月15日(日)
【参加費】 11,500円(拝観料、食事代含みます)
【集合場所・お時間】 牧之原市役所榛原庁舎前(7:00)
静岡駅南口スルガ銀行前(8:00)
【お申込み】 3月30日(日)までに 参加費を添えてお申込み下さい。
【参加中止の場合の取消料】 御旅行日の10日前より8日前まで旅行代金の15%(1,725円)
7日前より2日前まで旅行代金の30%(3,450円)
前日、旅行代金の40%(4,600円)
当日、旅行代金の50%(5,750円)

コ ー ス

7:00発	8:00発	8:15~8:30
榛原庁舎前発	静岡駅南口スルガ銀行前発	(東名、日本平PA休憩) —— (新東名、国道52号)
10:00~11:30	12:00~12:50	13:00~14:00
富士川町鰐沢、雨端硯本舗	甲州ほうとう小作(お昼食)	シャトレゼワイナリー
14:10~14:30	15:00~16:00	17:30~17:45
(中央道、双葉SAお買い物)	大門碑林公園	(中部横断道、国道52号) —— (新東名、清水PA休憩)
18:30	19:20	
—静岡駅南口着—	榛原庁舎前着	※交通事情により日程が変更になる場合があります

○雨畑硯



今から320年以上前の1690年(元禄3年)、雨宮孫右衛門が身延山への参詣の途中、富士川支流、早川河原にて黒一色の石を発見し、これを硯にしたことが始まりだと言われています。1784年(天明4年)、将軍に献上したことからその名が広く知られるようになりました。角度や凹凸によって微妙に色合い変わる美しい黒や、しっとりとした独特な感触、洗練された彫り師の技術、ずっしりとした重厚さが、永きに渡りファンを魅了し続けています。研修では、雨宮弥太郎先生に、普段はなかなか触れることの出来ない硯制作の工程のお話や実演をしていただきます。

○大門碑林公園



市川三郷町は古くから和紙生産が盛んで書道用紙も生産されており、それにちなんで作られた書道のまちづくりの中核をなす公園です。公園の中心は中国で最も著名な陝西省の西安碑林と山東省の曲阜碑林の名碑です。古来、書道の宝典とされてきた石に刻まれた「古文書」は、書聖・王羲之の書を集字してつくられた集王聖教序碑をはじめ、中国歴代の名碑15基を、中国陝西省碑林博物館の監修・制作により創建当時のままに復元されました。古法を肌で感じ、学習の糧にしてください。